

漁船海難月報

令和8年2月号 七管区海上保安本部
第267号 交通部安全対策課発行

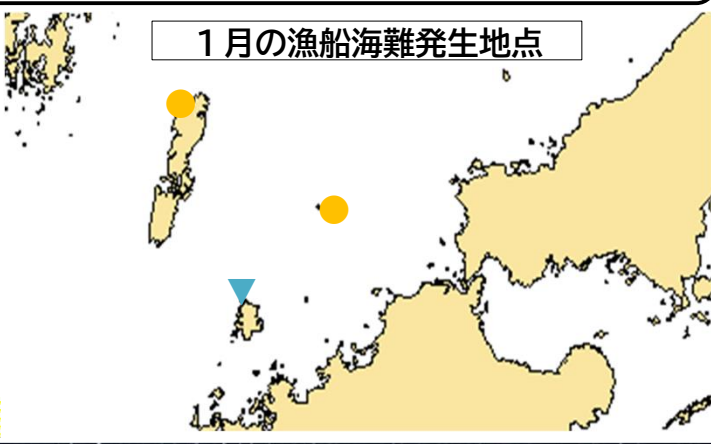


令和8年1月発生
七管内漁船海難3隻

令和8年1月末現在 累計 3隻
漁船海難発生隻数は前年に比ベ 1隻減少

漁船海難隻数 (速報値)		県別内訳	
		1月	令和8年累計
乗揚	● 2	山口県 0	0 (0)
転覆	▼ 1	福岡県 1	1 (0)
		佐賀県 0	0 (2)
		長崎県 2	2 (2)
		大分県 0	0 (0)
合計：3隻 死者・行方不明者：0名		合計 3隻	3隻 (4隻) ()は昨年同月

累計死者・行方不明者数 0名 (令和8年1月末日現在)



「衛星とつながるスマホ」が「海での安心安全」を一步前へ。



携帯電話の普及とともに「どこでもつながる」が常識となり、陸上では基本的に繋がらないということは少なくなりました。しかし、洋上、特に沿岸から離れた海域では、携帯電話は繋がりにくく、通信ができない状態になれば、連絡や気象情報の入手、更には事故時の通報もできず、非常時の危険が生存リスクに直結します。

そのような中、**2025年に日本初の「衛星とスマートフォンの直接通信サービス」**が開始され、2026年度中には他通信事業者も同様のサービスを開始する予定となっています。衛星を使った通信は、空が見える圏外エリアで使え、対応機種や機能・サービスに制限がありますが、洋上圏外でメッセージでの連絡や一部アプリの使用が可能となり、非常時のライフラインの選択肢が増えることや「つながる」ことで得られる安心安全は大きいと思われます。

衛星通信サービスの開始時期や仕様などの詳細や最新情報は、各通信事業者にご確認ください。現在提供されているサービスでは音声通話は使用できません。サービスを過信せず常に安全な運航を心がけましょう。